岩手県立盛岡農業高等学校

令和7年度 年間指導計画

整理番号 49

A科:動物科学科　B科:植物科学科　C科:食品科学科　D科:人間科学科　E科:環境科学科

教 科	農業	科 目	農業と環境	単位数	3	学年・学科	1学年・B科
教科書	農業と環境（実教出版）	副教材	農業学習ノート「農業と環境」				

学習目標	○農業生物の育成と環境の保全についての体験的・探究的な学習を通じて、農業および環境に関する学習について興味・関心を高めるとともに、科学的思考力と課題解決能力を育成します。 ○農業及び環境に関する基礎的な知識と技術を習得させ、農業の各分野で活用する能力と態度を育てます。
学習方法	○座学において、農業と環境の関わりを理解し、生物の特性や栽培環境についての基礎・基本を習得します。 ○農業生物の栽培の実験実習を通して、基礎・基本的知識と技術の理解を深めます。 ○環境保全型農業を実践していくため、今後の農業や環境保全に対する問題解決を図る態度と能力を養います。

学習評価		評価の観点	評価の観点の趣旨
	a	知識・技能 （専門教科は知識・技術）	農業と環境に関する基礎的・基本的な知識及び技術を身に付け、農業の意義や役割を理解し、農業に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。
	b	思考・判断・表現	農業と環境に関する課題を発見し、基礎的・基本的な知識と技術を基に、農業や農業関連産業に携わる者として適切に判断し、創造的に解決する能力を身に付けている。
	c	主体的に学習に取り組む態度	農業と環境に関する基礎的な知識と技術について興味・関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとすると共に、実践的な態度を身に付けている。

		重み付け	考査	考査外
		100%	50%	50%
前期中間	知識・技能(技術)	40%	20%	20%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	10%	20%
		100%	50%	50%
前期末	知識・技能(技術)	40%	20%	20%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	10%	20%
		100%	50%	50%
後期中間	知識・技能(技術)	40%	20%	20%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	10%	20%
		100%	50%	50%
後期末	知識・技能(技術)	40%	20%	20%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	10%	20%

学期	単元名 （題材）	学習内容 （小単元）	評価の観点 a	評価の観点 b	評価の観点 c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	第１章 農業と環境を学ぶ 第３章 栽培と飼育の基礎 第４章 栽培と飼育のプロジェクト	・学校農業クラブ活動について理解を深めます。 ・作物の特性と栽培のしくみについて学びます。 ・エダマメ、スイートコーン、ジャガイモ、サツマイモ、スイカ等の栽培について学びます。	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a：作物栽培に関する基本的な知識・技術を身につけ、農業の意義や役割を理解し、その技術を適切に活用している。 b：農業と環境に関する基本的な知識と技術を基に、適切に判断し創造的に解決する能力を身につけている。 c：農業と環境に関する基礎的な技術について興味・関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとする態度を身につけている。	・授業ノート ・授業プリント ・授業態度 ・定期考査
前期末	第3章 栽培と飼育の基礎 第4章 栽培と飼育のプロジェクト	・作物の特性と栽培のしくみについて学びます。 ・エダマメ、スイートコーン、ジャガイモ、サツマイモ、スイカ等の栽培について学びます。	○ ○	○ ○	○ ○	a：作物栽培に関する基本的な知識・技術を身につけ、農業の意義や役割を理解し、その技術を適切に活用している。 b：作物栽培に関する基本的な知識と技術を基に、適切に判断し創造的に解決する能力を身につけている。 c：作物栽培に関する基礎的な技術について興味・関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとする態度を身につけている。	・授業ノート ・授業プリント ・授業態度 ・定期考査
後期中間	第3章 栽培と飼育の基礎 第4章 栽培と飼育のプロジェクト 第1章 農業と環境を学ぶ	・作物の特性と栽培のしくみについて学びます。 ・ダイコン、ハクサイ等秋野菜の栽培について学びます。 ・学習記録の整理と分析・考察について実践します。発表資料の作成を行います。	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a：作物栽培に関する基礎的・基本的な知識・技術を身につけ、農業の意義や役割を理解し、その技術を適切に活用している。 b：作物栽培に関する基礎・基本的な知識と技術を基に、栽培プロジェクトの結果についてまとめ、考察することができる。 c：作物栽培に関する基礎的な技術について興味・関心をもっている。栽培プロジェクトの発表に向けて、意欲的に学習に取り組んでいる。	・授業ノート ・授業プリント ・授業態度 ・定期考査
後期末	第1章 農業と環境を学ぶ 第2章 私たちの暮らしと農業・農村 第3章 栽培と飼育の基礎	・日本の農業、農村と食料供給について学びます。 ・農業と農村の役割について学びます。 ・プロジェクト学習のまとめを行います。	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a：日本の農業および農村に関する基本的な知識を身につけている。栽培プロジェクトで取り組んだ作物についての知識を身に付けている。 b：日本の農業および農村に関する課題や解決策について考えることができる。栽培プロジェクトの記録を整理し、結果を考察できる。 c：日本の農業および農村に興味・関心をもっている。栽培プロジェクトのまとめについて、意欲的に取組んでいる。	・授業ノート ・授業プリント ・授業態度 ・定期考査